

広島市歯科医師会だより

一般社団法人広島市歯科医師会

第 137 号

(H30.9.13)

今月のトピックス

行事報告

第 3 回支部長・副支部長会	2 ページ
広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会	3 ページ
広島市歯科医療福祉対策協議会 総会	4 ページ
広島市歯科医師会創立 100 周年記念祝典	4 ページ
平成 30 年 7 月豪雨災害における災害復旧支援のための寄附に係る感謝状贈呈式	5 ページ

支部だより

中区支部	6 ページ
東区支部	7 ページ
南区支部	8 ページ
西区支部	9 ページ

各部からの報告

保険・医療対策部	9 ページ
地域歯科保健部	11 ページ
広報部	12 ページ
FM ちゅーピー	18 ページ

会員ひろば

新入会員紹介	18 ページ
8 月定例理事会報告	19 ページ

9 月 1 日（土）に執り行われました「広島市歯科医師会創立 100 周年記念祝典」におきまして、記念祝典に相応しく厳かな中にも和やかに無事、終えることができました。

これもひとえに会員の皆様のお力添えの賜物であり、執行部一同心より感謝いたしております。誠にありがとうございます。

今度とも、広島市歯科医師会にご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

行事報告

第3回 支部長・副支部長会議

日時：8月22日(水)午後7時30分

場所：県歯会館2階「本会大会議室」

執行部から川原正照会長、熊谷宏副会長、本山智得専務理事が出席した。

始めに川原会長より、「とうとう100周年祝典まで残り10日となり、三役をはじめとする役員、そして事務局と現在最終準備を進めております。大きな節目となるので、先生方に喜んでいただけるよう頑張っております。楽しみにしていただければと思います。本日もよろしくお願いたします。」との挨拶があった。

中区支部

- 6月11日 第4回中区地域ケアマネジメント会議
- 6月16日 第7回幟町圏域多職種連携会議
- 6月25日 第5回中区地域ケアマネジメント会議
- 6月26日 ソフトボールチーム結団式
- 6月30日 広島市歯科医師会第111回定時総会
- 7月3日 ソフトボール運営委員会
- 7月6日 中区地域保健対策協議会
- 7月9日 吉島圏域多職種連携会議小委員会
- 7月10日 幟町圏域多職種連携会議小委員会
- 7月21日 中区支部懇親会
- 7月23日 第21回在宅医療・介護保険研修会
- 7月28日 国保組合会・互助会総代会
- 〃 吉島圏域多職種連携会議
- 7月30日 創立100周年記念事業準備委員会第3回委員会
- 8月4日 連盟評議員会

東区支部

- 6月20日 第2回支部長・副支部長会
- 6月21日 初診料の注1に係る施設基準研修会および保険講習会
- 6月22日 東区地対協第1回在宅医療・介護連携推進委員会及び第1回常任理事会・理事会
- 6月24日 第13回東区女性会まつり
- 6月28日 東区在宅サポート研修会～ひがしの在宅支援隊～
- 6月30日 後期高齢者歯科健診研修会
- 〃 広島市歯科医師会第111回

定時総会

- 7月1日 ぽっぴひがし11周年記念イベント&ねこの手まつり
- 7月13日 広島赤十字・原爆病院地域連携の会
- 7月28日 国保組合会・互助会総代会
- 7月30日 創立100周年記念事業準備委員会第3回委員会
- 8月4日 連盟評議員会及びデンタルミーティング
- 8月18日 第1回東区支部会および納涼会
- 8月20日 フェイスネット講習会初心者コース

南区支部

- 5月10日 南区支部理事会
- 5月29日 南区常設オープンスペース協議会
- 5月31日 南区新入会員開業面談
- 6月7日 南区新入会員開業面談
- 6月9日 (県)第143回代議員会
- 6月13日 南区支部会および後期高齢者歯科健診事業説明会
- 6月20日 第2回支部長・副支部長会
- 6月28日 南区理事会
- 6月30日 広島市歯科医師会第111回定時総会
- 7月6日 県立広島病院ビアパーティー
- 7月25日 南区支部例会と保険講習会
- 7月28日 国保組合会・互助会総代会
- 7月30日 創立100周年記念事業準備委員会第3回委員会
- 7月31日 広島市南区地域保健対策協議会
- 8月4日 連盟評議員会

8月17日 南区支部納涼ビアパーティー
及びソフトボール団結式

西区支部

6月30日 広島市歯科医師会第111回
定時総会
7月20日 新規入会希望 江盛顕司先生
支部面談
7月21日 井口台・井口圏認知症ケア
ネットワーク
7月26日 古田圏域医療と介護の連携会議
7月28日 国保組合会・互助会総代会
" 西区支部会兼納涼ビアパーティー
7月30日 創立100周年記念事業準備委員会
第3回委員会

8月 4日 連盟評議員会及びデンタル
ミーティング

8月 8日 西区災害対策委員会
8月 9日 医療と介護の連携会議

協 議

① 中 区

- ・自然災害発生時の総会等について
- ・美容院における、ホワイトニングについて
- ・高齢者いきいき活動ポイントについて

② 南 区

- ・楠那・似島の災害について
- ・矯正装置装着の児童の学校歯科検診勧告書
について

広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会

日時：8月25日(土)午後2時

場所：県歯会館2階「本会大会議室」

本山智得協議会専務理事の開会の辞、川原正照協議会会長の挨拶の後、標記会が開催された。

平成29年度広島市休日等歯科救急医療事業、在宅訪問歯科健診・診療事業、妊婦歯科健康診査事業、節目年齢歯科健康診査事業の報告・議事事項の総会前の再確認が行われた。また、7月の豪雨災害の影響の報告もなされ、

一日も早い復旧を皆で願った。最後に、9月1日から12月31日まで行われる、広島県後期高齢者医療広域連合の被保険者で、生年月日が昭和17年4月1日から昭和18年3月31日の方限定の歯科健康診査と、「ビューティフル歯ッション賞」へ協力のお願いもなされた。

最後に澤村豊協議会副会長の閉会の辞により終了した。

会 長	川原正照（広島市）
副 会 長	横畑裕之（安佐）・新田栄治（佐伯）・澤村豊（安芸）・熊谷宏（広島市）
専務理事	本山智得（広島市）
理 事	瓜生賢・小松大造・能美和基・橋岡優・有馬隆（広島市） 大心池清和・三島幸司・加島弘之（安佐） 栗栖文夫・中林浩樹・兼池宏治（佐伯） 倉田昌典・新谷宏規・福原健治（安芸）
監 事	椿田直也（広島市）・世良田治彦（安芸）



役員会の様子

広島市歯科医療福祉対策協議会 総会

日時：8月25日(土)午後3時30分

場所：県歯会館2階「ハーモニーモール」

標記会が役員・委員により広島市域4地区
歯科選出の委員出席のもと開催された。本山
智得協議会専務理事による開会の辞に続き、
川原正照会長より、7月の豪雨災害に遭遇した
方へのお見舞いの言葉を述べ、役員・委員の
皆様へ本協議会の内容趣旨をご理解頂き、休
日診療・訪問診療・妊婦健診・節目健診の4
つの事業についても各地区へ戻った際にしっ
かりと周知頂きたい事を宜しくお願ひしい
との挨拶があった。

続いて議長及び副議長は、出席した委員の
中から出席者の同意を得て、会長が各1名を
指名するという規約に基づき、議長に玉川幸
二委員(広島市)、副議長に武田泰三委員(安
佐)が選出された。その後議長・副議長によ
り会が進行し、すべて原案通り承認可決され
た。

最後に澤村豊副会長も、7月の豪雨災害の被
害を受けられた方へお見舞いの言葉を述べた。
また、本協議会事業をご理解頂きたいと願
ひの閉会の挨拶で総会を終了した

報告事項

- (1) 平成29年度広島市休日等歯科救急医療事業 事業報告について
- (2) 平成29年度在宅訪問歯科健診・診療事業 事業報告について
- (3) 平成29年度妊婦歯科健康診査事業 事業報告について
- (4) 平成29年度節目年齢歯科健康診査事業 事業報告について
- (5) その他

議事事項

- 第1号議案 平成29年度広島市休日等歯科救急医療事業 収支決算について承認を求める件
第2号議案 平成29年度在宅訪問歯科健診・診療事業 収支決算について承認を求める件
第3号議案 平成29年度妊婦歯科健康診査事業 収支決算について承認を求める件
第4号議案 平成29年度節目年齢歯科健康診査事業 収支決算について承認を求める件
第5号議案 その他の案件

協議事項

特になし



総会の様子(左)と挨拶をする川原正照会長(右)

広島市歯科医師会創立100周年記念祝典

日時：9月1日(土)午後3時

場所：「ANAクラウンプラザホテル広島」

本会は、創立100周年を記念して、式典・
祝賀会・講演会を開催した。テーマは「広島
のおくちの健康を支えて100周年～継承と飛
躍」。

式典で川原正照会長は、明治41年に広島県
歯科医師会が設立された後、大正6年の県歯

総会で「広島支部会設置の件」が議案として
上程され、翌年に同支部が立ち上がり、50人
の会員によって市歯科医師会が誕生した経緯
を説明。100年という長い年月について、「と
りわけ原爆投下により当時の岡田注連太郎県
歯会長以下51人の尊い命と貴重な資料を失う

という大きな試練を、先達の先生方の歯科医療に寄せる確固たる信念と努力によって乗り切り、今や 436 人の会員で構成される組織に成長した」と振り返り、諸先輩に感謝の意を表した。

さらに歯科疾患や歯科界に対する社会ニーズの変化について触れながら、「過去から未来への架け橋であり、新しい 100 年に向けての出発点」とこれから地域社会への貢献への意気込みを語った。

来賓として、岸田文雄衆議院議員、湯崎英彦県知事、松井一寛広島市長、石井みどり参議院議員、荒川信介県歯会会長がそれぞれ祝辞を述べた。

また、功労者表彰では、広島市長表彰や市教育長・広島市歯会長表彰、本会関係表彰者などの功績を称えた。

祝賀会では、来賓祝辞で溝手顕正参議院議員、林正夫県議会議員、中本弘市議会議員、松村誠広島市医師会会長がそれぞれ会の節目を祝い、今後の発展を祈った。

式典と祝賀会に先立って行われた講演会では、作家でエッセイストの阿川佐和子氏が「聞く力」と題して講演した。なお、講演会 236 名、式典 274 名、祝賀会 278 名がそれぞれ出席した。



創立 100 周年記念祝典

広島市歯科医師会 一層の研さん誓う



記念式典で「今後も技術を磨く」とあいさつする川原会長

中区で創立100周年式典

広島市歯科医師会さんの「聞く力」と題（東区）の創立100周年を記念した式典が1日、中区のホテルであった。会員ら約300人が出席し、節目を祝った。

川原正照会長（61）は「大きな試練もあったが、先輩方の信念と努力で乗り切ってきた。今後も歯科医療技術の研さんに励みたい」とあいさつ。作家でエッセイストの阿川佐和子

市歯科医師会は1918年2月、歯科医師の交流を目的に「広島県歯科医師会広島支部会」として会員50人で発足した。原爆投下で33人が亡くなり、生き残った会員が自主的に被爆者の救護に当たった。会員は現在、436人。

（堅次亮平）

H30. 9. 10 中国新聞掲載記事

平成 30 年 7 月豪雨災害における災害復旧支援のための 寄附に係る感謝状贈呈式

日時：9月7日（金）午後2時30分

場所：広島市役所本庁舎10階「市長公室」

平成30年7月豪雨災害の影響による災害復旧支援の為に、8月21日（火）に本会は100万円を広島市へ寄附した。それに対し、広島市

が感謝状贈呈式を挙行し、松井一寛広島市長から感謝状が手交された。

8月21日は、創立100周年記念事業「広島市長と対談」が行われた。その際、対談の前に、川原正照本会会長が松井市長へ寄附金目録を贈呈した。

感謝状贈呈式では、熊谷宏本会副会長(会長代理)が松井市長から感謝状をいただいた。また、随行者として橋岡優理事が出席した。



寄附金目録を贈呈する川原正照会長（左）と感謝状を戴く熊谷宏副会長（右）

支部だより

中区支部

第23回 中区地域ネットワーク事例検討会

日時：8月28日(火)午後6時30分

場所：中区地域福祉センター5階「大会議室」

河村晃司薬剤師の司会進行の下、「ACP～アドバンス・ケア・プランニング～について考えてみませんか？」というテーマで、講師に三原赤十字病院の有田健一医師を迎えて講演が行われた。

引き続き、グループワークが行われ各グループ活発な意見交換が行われた。そして何グループかの発表が行われた。一般的にまだまだ知れ渡っているとは言い難い「ACP」ではあるが、今後どのようにすれば広く認知されるようになるかという意見がたくさんのグループからあがった。

最後に講評が有田医師より行われ、「患者がいかに死を迎えるのではなく、いかに最後に生きていくのが重要である。そしてACPの

重要なポイントは、いかに患者の話を聞いていくことである。」という趣旨の内容であった。

本検討会には、中区支部より波田佳範中区支部長、荒谷恭史氏、加藤千季氏、小島将督氏、小松大造氏、長崎昭憲氏、前田羊一氏の7名が参加した。



検討会に参加した中区支部会員

第16回災害時医療研修会

日時：9月7日(金)午後7時

場所：大手町平和ビル5階「大会議室」

研修会の冒頭、本年の7月6日の西日本豪雨災害ならびに、9月6日に北海道で起きた大地震の犠牲になられた人々に対して、黙祷がささげられた。

辻理事（広島赤十字原爆病院医師）の司会進行の下、広島市中区医師会の貞岡達也副会長の開会挨拶があり、講演へと移行した。

講師は陸上自衛隊 海田市駐屯地司令より第13 後方支援隊 今里太二衛生隊長を迎え、「陸上自衛隊衛生の概要と大規模震災時における活動実績」という演題で行われた。われわれは大災害に見舞われるたびに、いつも自衛隊の活動を目の当たりにしているわけではあるが、本来国防組織である自衛隊がどのような組織編制がなされており、活動されてい

るのかまた南スーダンなどでの国際貢献など実に興味深いものであった。また衛生隊の装備が示され、大型の救急車や手術室を装備した車両などしながら動く医療機関を呈していたのであった。

活動内容の一例として、一昨年熊本県を襲った「熊本地震」での具体的な説明が行われた。とりわけわれわれ歯科医師の興味を引いたのは、熊本県内に設営された救護所の中で、益城と呼ばれる救護所に「歯科」が設けられ、被災者に対応したことである。治療内容の内訳は「補綴、修復物脱離」「義歯不適合、破折、紛失」などの項目が半数近くを占め、疾病予防の口腔ケアだけではない可能性が見いだされたようにも思えたのであった。

しかし現状はというと、自衛隊の救護活動は自治体の責任者からの依頼がなければ動けず、この度の西日本豪雨においても、道路が寸断されたために被災地に災害派遣医療チー

ムが派遣されなかった事実が浮き彫りにされたのであった。

最後に今里隊長から「顔の見えるネットワーク」の形成が必要という、締め言葉をもって研修会を終了した。

本研修会には、波田佳範中区支部長、小松大造氏、長崎昭憲氏、林靖一郎氏、森田薫氏が参加した。



中区災害医療研修会の参加者

東区支部

平成30年度 第1回 東区支部会及び納涼会

日時：8月18日(土)午後7時

場所：「梅もと別館」

東区支部会及び納涼会が標記の場所で開催され、20名の参加があった。

山崎和広東区副支部長の司会進行の下、寺迫環東区支部長の挨拶に始まった。報告事項として平成30年度の行事報告・予定が伝えられた。次に、平成29年度の会計報告が野村登志夫会計担当より行われ、山村剛氏より監査報告がなされた。続いて、休日歯科救急医療実施歯科医療機関の年末の予定、及び平成31年度の東区民イベント出務予定が伝えられた後、南区から移転開業された高島宏氏が紹介され、挨拶がなされた。協議・確認事項として、支部長・副支部長選任年齢、山崎保彦氏の移転開業について承認された。その他の連絡事項が伝えられ、支部会を終了した。その後、山村剛氏の乾杯の辞により納涼会を開始

した。忌憚なく意見を交わせる和やかな雰囲気ですべての親睦を深めた。

最後に山崎副支部長の閉会の辞にて名残を惜しみながら閉会となった。



支部会の様子

フェイスネット「TRITRUS」講習会 第1回入門編

日時：8月20日(月)午後7時

場所：広島市医師会館3階「視聴覚室」

広島市医師会館にて広島市東区地域保健対策協議会主催の標記講習会が開催された。

住吉秀隆東区地対協理事の司会で始まり、佐藤修治東区地対協会長の挨拶があった。その後、金谷雄生東区地対協理事が座長になり、

森下学カナミックネットワーク主任が講師を務めた。

この会は、平成 25 年度より地域の医師・歯科医師・薬剤師・看護職員・ケアマネジャーなどの多職種協働による在宅医療の支援体制を構築するフェイスネット事業の一環として、ICT「Information and Communication Technology」（情報通信技術）を利用した在宅医療看護の多職種連携のシステム（カナミック社のTRI TRUS）の運用をしており、今年度も昨年と同じく初心者コース・中級者コースの講習会があり、この度は初心者コースが行われた。総勢約 20 人が参加し、歯科医師は本会東区支部から寺迫環氏、山崎和広氏、高島宏氏が参加した。各自ノートパソコンを操作し、システムの基本操作を教わり、

その後のハンズオンセミナーで実際に即した入力練習をした。

最後に金谷雄生東区地対協副会長が閉会の辞により終了した。



講習会の様子

第 7 回 医療・介護・地域多職種合同会議「ほおずきネット」

日時：8 月 29 日(水)午後 6 時 30 分

場所：「ひろしんビックウェブ会議室」

「学ぼう！認知症の方との向き合い方」と題して、広島市東区医師会、東区地対協と広島市牛田・早稲田地域包括支援センターの主催により、標記会が開催された。

センターの西谷祐太保健師の司会により、東区医師会、東区地対協の住吉秀隆常任理事と、東区厚生部地域支えあい課の草野富美子課長の挨拶で始まった。引き続き、「認知症への理解とケア」と題して、井門ゆかり脳神経内科クリニックの井門ゆかり先生が、認知症に関して、知っておきたい認知症やタイプ別早期発見のポイント、認知症高齢者の介護原則、認知症の早期発見の第一関門などについて講演した。何より早期発見が大切で、「ちょっとおかしいなあ」と感じた時や「まだ受診は早いかなあ」と思う時が手遅れにならなく、ちょうどよい時期であると早期受診をすすめられた。その後、グループワーク「認知症の人への関わり方」と題して、認知症の方と接した際に、困った事やうまくいった事を各グループに分かれて意見を出し合い、その対応について検討しグループで発表した。その後、認知症初期集中支援事業について第一病院よ

り説明された後、各認知症カフェの開催についてそれぞれ説明があった。

最後に黒瀬将司広島市牛田・早稲田地域包括支援センター長の挨拶で盛会のうちに終了した。この会議は、医療関係者、介護関係者、民生委員などの多職種が多数参加して行われ、各職種が体験した事案をそれぞれが共有することにより、認知症の方へのより良い対応を考える非常に有意義な会議となった。本会東区支部からは坂井理奈子氏、高島宏氏、寺迫環氏、野坂寛氏とそのスタッフが参加した。



会議の様子

南区支部

南区支部納涼ビアパーティー及びソフトボール団結式

日時：8 月 17 日(金)午後 7 時 30 分

場所：リーガロイヤルホテル 33 階「リーガトップ」

標記会がお盆明けの夕暮れに21名の参加で行われた。伊藤良明南区理事の司会進行で、玉川幸二南区支部長の挨拶の後、藤田和也氏の乾杯により始まった。連日の猛暑の中、ホテル最上階の夜景と共に、豪快な料理と飲み放題で一時的涼をとりながら英気を養った。また、ソフトボールの選手は大会での健闘を誓い親睦を深めた。最後に吉武政博南区副支部長の閉会の辞により盛況のうちにお開きとなった。



支部会の様子

西区支部

西区庚午圏域 第4回 医療と介護の連携会議

日時：8月9日(木)午後7時

場所：荒木脳神経外科病院1階「リハビリテーション室」

参加者は医療・介護・地域の多職種合計91名。西区支部会員は5名であった。この度は松浦将浩安芸市民病院診療部緩和ケア部長の講演、題して「支援者がまず考えよう アドバンス・ケア・プランニング～もしもの時の私の心づもり～」がなされた。その内容は豊富な緩和ケアの臨床経験と誠実な人柄とで対象となる人や家族の本音を聞き出して対応していくというものであった。講演後、感想を求められた今井多聞西区支部長は、「アドバンス・ケア・プランニングを大上段に構え、最初から『あなたはどうしますか』と言うのではなく、日常的に何でも話せる関係性を構築していくことが大事という話は講演の具体的

なケースに散りばめられヒントになっていた」とコメントした。その後、意見交換会、交流会が続けられ閉会となった。



会議の様子

各部からの報告

保険・医療対策部

国家観光客税の概要

本年4月に、「国際観光旅客税」が創設されました。国際観光旅客税は、原則として、船舶又は航空会社（特別徴収義務者）がチケット代金に乗せする等の方法で、日本から出国する旅客（国際観光旅客等）から徴収（出国1回につき1,000円）し、これを国に納付するものです。

1. 制度の概要

納税義務者	船舶又は航空機により出国する旅客
-------	------------------

非課税等	<ul style="list-style-type: none"> ・乗継旅客(入国時 24 時間以内に出国する者) ・外国間を航行中に、天候その他の理由により本邦に緊急着陸した者 ・2 歳未満の者 など
税率	出国 1 回につき 1,000 円
徴収・納付	<p>①国際旅客運送事業を営む者による特別徴収 (国際旅客運送事業を営む者の運送による出国の場合) 国際旅客運送事業者を営む者は、旅客から徴収し、翌々月末までに国に納付 (注)国内事業者については税務署、国外事業者については税関に納付</p> <p>②旅客による納付(プライベートジェット等による出国の場合) 旅客は、航空機等に搭乗する時までに国(税関)に納付</p>
適用時期	平成 31 年 1 月 7 日以後の出国に適用(同日前に締結された運送契約による国際旅客運送事業に係る一定の出国を除く)

2. 経過措置

施行日は平成 31 年 1 月 7 日とされており、同日以降に日本から出国する者が課税対象となりますが、同日以降の出国でも同日前に運送契約をしていれば課税されないとする経過措置が設けられています。例えば、1 月 6 日までに 1 月 7 日以降の行程のツアーなどに申込み、支払いを済ませていれば課税対象外となりますが、1 月 7 日前に運送契約を締結していても、オープンチケットや回数券といった出国日を決められていないものでも施行日以後に出国日を決めた場合や施行日以後に出国日を変更する場合などは課税対象となります。

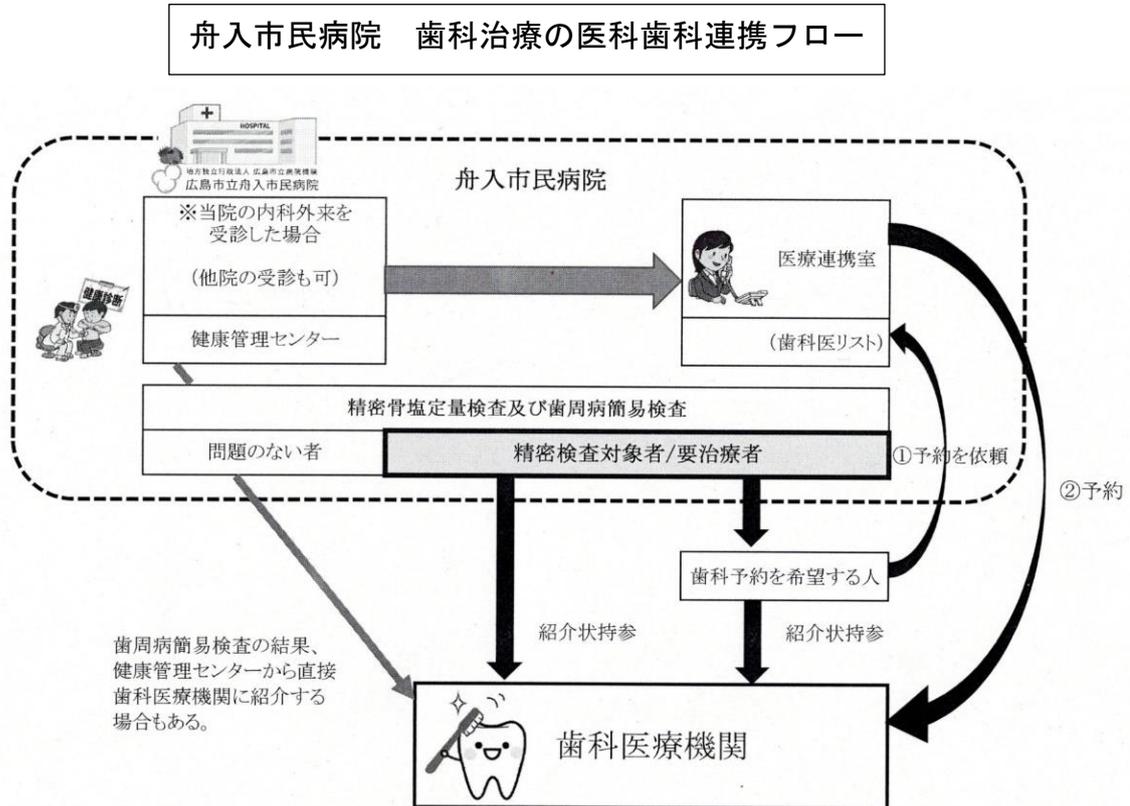
3. 国際観光旅客税の経理・税務処理

従業員が海外へ出国した際の「国際観光旅客税」を法人が負担した場合	(所得税法上の取扱い) 従業員の出国が法人の業務の遂行上必要なものである場合には、法人が負担した「国際観光旅客税」に相当する額は、旅費として非課税とされます。一方、従業員の出向が法人の業務の遂行上必要なものでない場合には、その従業員に対する給与として所得税の課税対象となります。
	(法人税法上の取扱い) 従業員の出国に伴い、法人が負担する「国際観光旅客税」に相当する額については、法人の業務の遂行上、必要なものか否かによって、旅費交通費やその従業員に対する給与として取り扱われますが、いずれの場合であっても所得金額の計算上、損金の額に算入されます。
個人事業主が海外出張した際に支払う「国際観光旅客税」	個人事業主の海外出張につれて、事業遂行上直接必要と認められる場合には、国際観光旅客税を支払った日の属する年の事業所得の計算上、必要経費に算入できます。ただし、業務遂行上直接必要と認められない期間がある場合には、期間の比率等によって按分することになります。

地域歯科保健部

広島市立舟入市民病院との連携のお知らせ

この度、広島市立舟入市民病院との連携が決まりました。
舟入市民病院にて、精密骨塩定量検査の結果で「骨粗鬆症」等疑われる方で、唾液による歯周病簡易検査を希望され、結果が中～高リスクの方が紹介されて来院されます。



ビューティフル歯ッション賞の推薦のお願い

広島市 8020 運動・歯周病予防推進協議会では、市民の歯周病等の歯科疾患を予防し、口腔の健康の保持増進を図ることを目的として、「8020」いい歯の表彰及び「ビューティフル歯ッション賞」の認定を行います。

皆様の医院において該当される方がありましたら、それぞれの推薦書により、9月28日(金)までに御推薦くださいますようお願いいたします。(いずれも広島市内に住民登録がない方は対象外となりますので、御注意ください。)

なお、「ビューティフル歯ッション賞」に認定された方には、認定証と併せてクオカード(500円分)を贈呈します。皆様の医院において該当される方に周知していただき、応募を勧めてくださいますようお願い致します。

ビューティフル歯ッション賞推薦用紙

広島市歯科医師会ホームページ⇒【一般向け各種資料】

⇒【ビューティフル歯ッション賞推薦用紙】で裏表印刷か、2枚に印刷して使用となります。

今月の知っておきたいこと

リンク切れはご容赦を。
記事の確認は自己責任にてリンク先でお願いします。
最新記事はホームページにてご覧ください。

▼「初診料注1に関する届出」をお忘れなく

平成30年度診療報酬改定に伴い、10月より新点数の初診料（237点）、再診料（48点）になります。10月1日から新点数を算定するには、9月30日までに「歯科点数表の初診料の注1」の施設基準を地方厚生（支）局各事務所に届出していることが必要になります。厚生局では施設基準の要件審査を行った後、届出を受理することになりますので、余裕をもって、届出書を提出するようお願いします。

（以下 下記リンク先参照）
日歯メンバーズルーム（2018年8月23日）
<https://www.jda.or.jp/member/d002727>

▼財政悪化で解散相次ぐ 健保組合を財政支援へ

健康保険組合が財政悪化で解散するケースが相次いでいることから、厚生労働省は、解散に追い込まれる前に運営を立て直してもらおうと来年度から新たな財政支援を始めることになりました。

大企業の従業員らが加入する健康保険組合をめぐっては、高齢者の医療費を賄うための負担金の増加などで財政が悪化し解散するケースが相次いでいて、加入者は国が補助金を出している協会けんぽに移ることから、国の負担が増える要因となっています。このため厚生労働省は、組合が解散に追い込まれる前に運営を立て直してもらい、解散を減らそうと来年度（2019年度）から、新たな財政支援を始めることになりました。具体的には一定の条件以下に財政が悪化した組合に対し、財政基盤強化に向けた計画を策定させたいと、3年間、保険給付費の一部を補助するというので、そのための費用として来年度予算案の概算要求に30億円余りを計上することにしています。厚生労働省は「財政支援を通じて状況が悪化した組合から早い段階で相談してもらい、改善に向けて取り組める仕組みをつくっていききたい」としています。

NHK NEWS WEB 2018年8月26日 5時39分
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20180826/k10011594011000.html>

▼消費増税補填不足分の対応などで要望書、来週にも提出 - 日病協が厚労省へ

15団体でつくる日本病院団体協議会（日病協）は24日に代表者会議を開き、2014年4月の消費増税に伴う損失分の診療報酬による補填不足分への対応や集計ミスの原因究明などを求める要望書を、来週にも厚生労働省へ提出することを決めた。

代表者会議後の記者会見で、山本修一議長（国立大学附属病院長会議常置委員長）が明らかにした。消費増税に伴う診療報酬での補填を巡っては、厚労省が7月の診療報酬調査専門組織の分科会でデータに集計ミスがあったことを公表。14年4月の消費税率8%への引き上げに伴い、診療報酬で補填した際、過去の集計で病院全体の補填率は100%を超えていたが、再集計の結果、14年度は82.9%、16年度は85.0%で、補填の不足が判明した。24日の会見で山本議長は、厚労省への要望の内容として、▽補填不足によって医療機関が支払い過ぎた分への対応▽集計ミスの原因究明を明らかにすること▽19年10月に予定の消費税率10%への引き上げに伴う診療報酬での補填への対応—を検討していると説明した。山本議長はまた、医療機関が支払い過ぎた分について、「どうしたら戻せるのかは厚労省や財務省に考えていただきたい。それも要望書に盛り込む」と述べた。

Yahoo! ニュース（2018年8月25日）
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20180824-19300000-cbn-soci>

参考

メディ・ウォッチ 控除対象外消費税問題、「2014年度改定での補填不足」への対応も国に要望する—日病協
<https://www.medwatch.jp/?p=22135>

いわゆる「控除対象外消費税問題」に関し、(1) 来年（2019年）10月に予定される消費増税（8%→10%）への対応 (2) 2014年度の消費増税対応診療報酬改定における補填不足の原因究明 (3) (2) の補填不足への対応—について、病院団体としての要望を早急に国へ伝える—。日本病院団体協議会は8月24日の代表者会議で、こういった方針を固めました。（以下上記リンク先参照）

▼口腔内の歯周病菌が大腸がん発生に関与！？

横浜市立大学肝胆膵消化器病学内視鏡センター診療講師の日暮琢磨氏は、大腸がん患者の患部組織と唾液中の口腔常在菌の一種であるフソバクテリウム・ヌクレアタムを解析。患者の4割以上でがん組織と唾液に遺伝的に同一のフソバクテリウム・ヌクレアタムが存在したことを、Gut (2018年6月22日オンライン版)で報告した。同氏は「この結果から、口腔内の歯周病菌であるフソバクテリウム・ヌクレアタムが、大腸がん発生に関与する可能性が示唆された」と述べている。



口腔内の細菌が大腸がん組織へ移行

近年、大腸がんの病態や予後にフソバクテリウム・ヌクレアタムが悪影響を及ぼすという報告が増え、注目されている。しかし、これまでヒトの腸内からフソバクテリウム・ヌクレアタムが検出されることは少なく、大腸がん組織におけるその感染経路は不明だった。

そこで日暮氏は、口腔内に存在するフソバクテリウム・ヌクレアタムが大腸がん組織へ移行しているとの仮説を立てて検証を行った。

同氏は、大腸内視鏡検査で大腸がんと診断された84例のうち、1カ月以内の抗菌薬使用歴がないなどの条件を満たした患者14例（男性10例、女性4例、平均年齢69.4歳）を対象に、内視鏡を用いて採取した大腸がん組織および唾液検体から361のフソバクテリウム・ヌクレアタムを検出した。このうち8例では、大腸がん組織と唾液の両方からフソバクテリウム・ヌクレアタムが検出された。さらに、これら8例を解析したところ、6例において大腸がん組織と唾液から検出されたフソバクテリウム・ヌクレアタムが同一の菌株であった。

以上から、同氏は「フソバクテリウム・ヌクレアタムは健康人の多くが口腔内に保有する常在菌の一種であり、歯周病の悪化にも関与することが報告されている。近年では、大腸がん悪化への関与が強く疑われている。今回の研究の結果、口腔内と大腸がん組織におけるフソバクテリウム・ヌクレアタムの遺伝的性質が同一だったことから、口腔内のフソバクテリウム・ヌクレアタムが大腸がん組織に移行、感染していることが示唆された」と結論した。

さらに「今回得られた知見により、口腔内や腸内の細菌を調べることで大腸がんの簡便な診断法を開発できる可能性や、口腔内、腸内細菌を制御することが大腸がんの治療や予防につながる可能性が示唆された。今後は分子生物学的手法も取り入れて、より多くの大腸がん患者を対象に研究を進めて行く予定だ」と述べている。

(あなたの健康百科編集部)

メディカルトリビューン (2018年07月31日)

<https://kenko100.jp/articles/180731004632/#gsc.tab=0>

Point of View

◎歯周病菌はこれまでも「糖尿病を悪化させる」などと、全身への影響が論じられています。この記事では大腸がんへの関与も示唆され、いよいよ諸悪の根源的な扱いを受けるようになるかもしれない状況です。これが断定されれば、歯科医の存在価値がまた増えそうです。

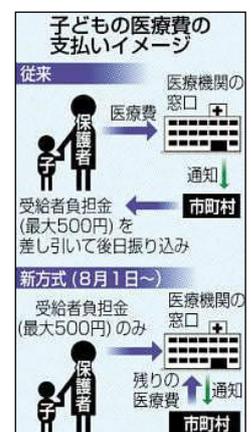
▼子ども医療費「無料化」開始 9町村は「完全無料化」

県内77市町村で1日、子どもの医療費について、医療機関での支払いが最大500円の受給者負担金のみとなる「窓口無料化」が始まった。受給者負担金の支払いも求めない「完全無料化」の自治体は、従来の諏訪郡原村の1村から9町村に拡大。保護者からは利便性の向上を歓迎する声が出る一方、医療機関からは不要不急の受診増加への懸念も聞かれた。

「新しい受給者証はお持ちですか」。1日午前、長野市の田中小児科医院。窓口で職員が保護者に声を掛けた。近所の主婦、綿田千裕さん(33)はとびひにかかった次男瑞月(みづき)ちゃん(5)と来院。千裕さんは4児の母で「きょうだいが同時に風邪をひくと、窓口での支払いに負担感があった」と言い、窓口無料化で「受診しやすくなった」と話した。

同医院では同日午前、普段より混み合うこともなく順調に診察が進んだ。ただ、医療事務担当の小崎篤朗さん(42)は「(窓口での負担額軽減で)休日当番医などに不要不急の患者が増えると、本当に手当てが必要な患者が待たされる恐れもある」と指摘。「行政は改めて当番医の適正利用を呼び掛けてほしい」と話した。

子どもの医療費は、一定の年齢まで自己負担分を県と市町村が助成している。これまでは、保護者がいったん医療機関の窓口で支払い、2~3カ月後に市町村から保護者の口座に振り込まれる方式だった。1日からは市町村が医療機関に支払うため、保護者の医療機関での支払いは月1回発行されるレセプト(診療報酬明細書)当たり最大500円の受給者負担金のみとなる。



窓口無料化の対象範囲は市町村により異なり、飯田市や小諸市など55市町村は「高校卒業(18歳)まで」、長野市や松本市など20市町村は「15歳まで」。伊那と駒ヶ根の2市は通院が「15歳まで」、入院が「18歳まで」としている。

県健康福祉政策課によると、子どもの医療費助成での窓口無料化は、これまでに39都府県が導入しており、長野県は40番目となる。

信濃毎日新聞 2018年8月1日

<https://www.shinmai.co.jp/news/nagano/20180801/KT180801FS1090004000.php>

Point of View

◎長野県では、8月1日から、子ども医療費について、医療機関での窓口負担が最大500円となる「窓口無料化」が始まったそうです。窓口無料化の対象範囲は市町村によって異なりますが、おおよそ15歳から18歳までのようです。子ども医療費助成での窓口負担無料化は、これまで39都府県が導入しており、長野県は40番目となったようです。わが広島県はどうでしょうか。

▼一つの遺伝子だけで、心筋・血管の元になる細胞作成…再生医療へ応用期待

皮膚などに含まれる種類の細胞に遺伝子を一つ入れるだけで、心筋や血管などの元となる細胞へと変える実験に、マウスを使って成功したと、筑波大の家田真樹教授らの研究グループが発表した。論文が米科学誌「セル・ステムセル」に掲載された。心筋梗塞や拡張型心筋症などの再生医療への応用が期待される。

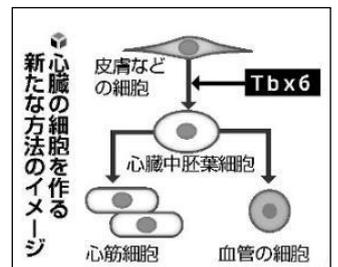
家田教授は2010年、皮膚や心筋梗塞を起こした組織などにある「線維芽細胞」に、3種の遺伝子を導入して心筋細胞を作る技術を開発した。今回は、「Tbx6」という遺伝子一つだけで、心筋だけでなく血管にもなれる「心臓中胚葉ちゅうはいよう細胞」の作製に成功。4日で約4割がこの細胞になった。

この技術は「ダイレクト・リプログラミング」と呼ばれ、iPS細胞(人工多能性幹細胞)を使う再生医療より安価に実現できると見込まれる。家田教授らは心臓の患部にカテーテルで遺伝子を導入し、開胸手術をせずに心筋や血管を再生することを目指す。

山下潤・京都大iPS細胞研究所教授(幹細胞生物学)の話「一つの遺伝子で特定の細胞に変化する現象は、細胞分化のメカニズムを知る上でも興味深い。目的としない細胞が出来ないかどうかなど、今後は安全性の検証が重要だ」

yomiDr (2018年8月14日)

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20180814-OYTET50024/?catname=news-kaisetsu_news



Point of View

◎いろいろなiPSに関する研究・実験が具体化しています。果たしてどれがどこまで実用化されるのか、興味が尽きないところです。いずれ「不老不死のiPS治療」というのが現れたりしたらどうでしょう。でも、こう世の中がお先真っ暗だと「長生きしてもしょうがない」と思ってしまうかもしれませんが。

▼薬剤耐性に気温も関係か

細菌が薬に対し抵抗力を獲得する「薬剤耐性」は、薬の使い過ぎなどが原因になることは知られているが、周辺の気温が高い時も増加する傾向が分かったと、米国などのチームが発表した。2013~15年、米国内200カ所余りの検査施設などから報告された細菌の薬剤耐性の割合と、各地域の気温の関係を調べた。最低気温が10度上昇すると、耐性菌の割合が大腸菌で4%、肺炎桿菌(かんきん)で2%、黄色ブドウ球菌で3%増えていた。チームは、気温上昇が直接の原因になっているかはまだ不明としながらも、地球温暖化が進むと、問題が深刻化する可能性もあるとしている。

産経ニュース 2018年7月24日

<http://www.sankei.com/life/news/180725/lif1807250015-n1.html>

Point of View

◎薬剤耐性が気温と関係ある可能性があるという話題です。何となく「薬剤耐性」と「気温」との関連性がなさそうなイメージですが、気温上昇により、一部の細菌グループで薬剤耐性細菌の割合が上昇したということです。有意差などについては、更なる研究が必要になるということですが、今の猛暑が影響を及ぼすようであれば、軽視できない問題となりそうです。

▼悪性脳腫瘍に薬で放射線治療、承認されれば国内初

国立がん研究センターと放射線医学総合研究所は17日、悪性脳腫瘍への放射性治療薬を開発し今月中に臨床試験(治験)を始めると発表した。放射性治療薬は放射線を出す薬剤をがんの近くに集めて、内部から局所的に攻撃する仕組み。甲状腺がん治療薬など数種類が保険適用されているが全て海外で開発されており承認さ

れれば国内初となる。

脳腫瘍の内部は酸素濃度が低く、通常の抗がん剤や放射線治療は効かないことが多い。今回の薬は、放射性銅が低酸素の腫瘍に集まりやすい性質を利用。内部でがん細胞を攻撃するベータ線や特殊な電子を放出し、腫瘍の増殖を抑える。マウス実験では、生存日数が1カ月弱延びたという。治験対象は、標準治療後に再発した悪性脳腫瘍患者12～30人。

同センターで1～2週間に1回ずつ最大4回、静脈注射で薬を投与する。安全性や有効性が確認されれば、5～10年後をめどに薬の承認を目指すとしている。

産経ニュース 2018年7月17日

<http://www.sankei.com/life/news/180717/lif1807170035-n1.html>

Point of View

◎放射線治療薬の話題ですが、かなりまだ先の話かと思われませんが、承認されれば国内初との事です。今回、マウスの実験では、効果が実証されたということで、臨床試験が始まるとの事です。悪性の脳腫瘍のケースでは、手術や抗がん剤で難しいケースも多々あるため、放射線治療薬に期待されています。今後に要注目です。

▼がん検診の追跡調査 検診でがん発見の可能性9件 和歌山

和歌山市のがん検診を受けた延べ4万人のデータなどを元に、和歌山県などが追跡調査を行った結果、精密検査は「必要ない」とされたもののその後、2年以内に進行したがんが見つかり、検診でがんを発見できた可能性があるケースが9件あったことがわかりました。和歌山県などでは、調査結果を今後のがん検診の精度の向上に役立てたいとしています。

和歌山県や厚生労働省の研究班などは、平成24年度に和歌山市のがん検診を受けた延べ4万人余りのデータと、医療機関でがんと診断された人が登録する和歌山県の「がん登録データ」を照合して追跡調査を行いました。

その結果、検診で精密検査が「必要」とされ、2年以内に実際にかんが見つかったケースは139件だったことがわかりました。

一方、精密検査は「必要ない」とされたものの2年以内にがんが見つかったケースは66件で、ほとんどは初期のがんでしたが、このうち9件については進行したがんであったことなどから、検診でがんを発見できた可能性があることがわかりました。

9件の内訳は、大腸がんで1件、肺がんで6件、それに乳がんで2件でした。

国は、がん対策の基本計画の中で、早期にかんを見つけるために検診の重要性を強調するとともに、がん検診の精度をあげることも大きな柱に掲げています。

和歌山県健康局の野尻孝子局長は「今回の調査結果を元に検診にあたる医師の研修を行うなどして、がん検診の質の向上につなげ、今後も多くの県民に受診してもらえようになりたい」としています。

NHK NEWS WEB 2018年8月8日

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20180808/k10011569221000.html?utm_int=nsearch_contents_search-it_ems_006

Point of View

◎和歌山県において、がん検診の結果、精密検査が必要ないとされたものの、2年以内に進行したがんが見つかり、検診で発見できた可能性があるケースが9件あったようです。歯科においてもそうですが、症状のない状態から疾患を見つけることは意外に難しいと実感することがあります。

▼がん見落とし40代女性死亡 東京・杉並区検診 44人が要精密検査に

東京都杉並区の河北健診クリニックが、胸部エックス線検査を受けた40代の女性の肺がんを見落とし、女性が死亡していたことが17日、分かった。クリニックに肺がん検診を委託していた区などが発表した。また過去の胸部エックス線画像を精査したところ、44人に精密検査の必要があることも判明したという。区などによると、女性は平成17年以降、クリニックで区の検診や職場の保険組合の健診を計10回受診。医師2人が胸部エックス線画像を診断し、26年の健診では、このうち1人の内科医が肺がんの疑いのある影を指摘していた。しかし、もう1人の放射線科医が乳頭が写っていると「異常なし」と判定されていた。放射線科医の方が専門性が高いとして判断を優先したという。翌年と今年1月の健診などでも2人の医師が「異常なし」としていた。

女性は今年4月に呼吸困難などで別の病院に救急搬送され、その際に過去の見落としが判明。女性は6月に死亡した。問題を受け、区はクリニックが行った区の肺がん検診の再確認を要請。26年9月以降に異常なしと判定された9424人の胸部エックス線画像を確認したところ44人に精密検査が必要であることが分かったという。対象者に連絡を取り受診を勧めている。クリニックを運営する河北医療財団の河北博文理事長は「適切な治療をお受けになる機会を奪ったことを心からおわびします」と謝罪した。

産経ニュース 2018年7月17日

Point of View

◎以前、千葉大医学部付属病院で、CT画像の見落としでがん患者2人が死亡していたということがありましたが、今回は、東京都の区での検診で、胸部エックス線検査を受けた40代の女性の肺がんを見落とし、女性が死亡していたことが発表されました。立て続けに、検診での見落としが発表されています。検診の精度を高めるため、何らかの対策が必要かと思えます。

▼医師不足や偏りは是正目指す 改正医療法・医師法が成立

地域の医師の不足や偏りを是正しようと医師の養成や配置に関する都道府県の権限を強化することなどを盛り込んだ改正医療法と改正医師法が、衆議院本会議で可決され、成立しました。

2つの法律は、18日の衆議院本会議で採決が行われ、共産党を除く各党などの賛成多数で可決され、成立しました。

それによりますと、医師の養成段階では、医学部のある大学に、地元で一定期間勤務する「地域枠」を定員に設けることや、地元出身者に限って合格させる枠の増員を都道府県が要請できるようにするとしています。

また、卒業後の臨床研修を行う病院を指定したり、病院ごとの研修医の定員を設定したりする権限も国から都道府県に移すとしています。

一方で、医師を確保するために、目標とする数や対策を示した「医師確保計画」の策定を都道府県に義務づけました。

新たな仕組みは来年4月1日以降、順次、実施されます。

NHK NEWS WEB 2018年7月18日

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20180718/k10011538081000.html?utm_int=nsearch_contents_search-it_ems_010

Point of View

◎改正医師法と改正医療法が衆議院で可決され、成立したようです。これにより、地域の医師不足や偏りを是正するための医師の養成や配置に関する都道府県の権限が強化されることとなるようです。世間では医師不足といわれており、医学部定員を増加したりしていますが、大都市部に医師の数が集中しており、偏っているだけのようにも思えます。

▼県立病院に20億円の匿名寄付「医療の充実や発展に」青森

青森市内の県立病院に20億円の匿名の寄付があり、県は施設の整備や医療機器の充実に充てることを検討しています。

青森県によりますと、去年、青森市にある県立中央病院に「医療の充実や発展に使ってほしい」と寄付の申し出があり、その後、県の口座に20億円が入金されました。寄付した人は名前を公表しないよう求めたということです。

昨年度の病院の決算が27日、公表され、20億円が特別利益として計上されたことから、県はこの事実を明らかにしました。

20億円について青森県は、寄付した人の意向を踏まえて病院の施設の整備や医療機器の充実に費用に充てることを検討しています。

青森県の吉田茂昭病院事業管理者は「県民の皆様の命をしっかりと守るため有効に活用したい」とコメントしています。

青森県は厚生労働省の調査で、男女ともに平均寿命が日本一短いとされ、去年12月には青森市に対して「汚名返上に役立ててほしい」という趣旨で、市内に住む匿名の個人から20億円の寄付が寄せられています。

NHK NEWS WEB 2018年7月27日

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20180727/k10011552401000.html?utm_int=nsearch_contents_search-it_ems_004

Point of View

◎青森市にある県立中央病院に20億円の匿名の寄付があったそうです。青森市内に住む匿名の個人による寄付のようです。個人で20億円の寄付をするということはすごいことだと思います。と同時に日本も貧富の格差がかなりあるということが分かるような出来事でもあります。

▼理想の死に方…心臓病などで突然亡くなる「ぽっくり死」希望が78%

8割の人は心臓病などで突然亡くなる「ぽっくり死」を望んでいる——。公益財団法人「日本ホスピス・緩

和ケア研究振興財団」(大阪市)による終末期医療に関する意識調査で、高齢化社会のそんな死生観が改めて浮き彫りになった。

4回目となる調査は昨年12月、インターネットを通じ、全国の20~79歳の男女1000人を対象に行われた。理想の死の方について、全体の78%がぽっくり死と回答。これまでの調査でもっとも多く、60歳代は89%に達した。「病気などで徐々に弱って死ぬ」と答えたのは22%だった。

配偶者とどちらが先に死にたいかは、男女で差がついた。「自分が先」と答えたのは既婚男性78%、既婚女性50%。配偶者に先立たれた時に心配なこと(複数回答)は、男性は「家事をきちんと行えるか」、女性は「悲しみから立ち直れるか」が最多だった。

yomiDr (2018年8月6日)

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20180806-0YTET50002/?catname=news-kaisetsu_news

Point of View

◎死に方を模索することも終活の一つかもしれません。それにしても最後の段落の男女差は、男性がいかに配偶者に依存しているかということを実に表しているようです。男性諸氏も家事に手慣れておくことが、必要なのではないでしょうか。

▼かゆみの原因「汗かぶれ」かも？

皮膚のバリア機能、保湿で守る

列島各地で厳しい暑さが続き、「汗だくになって肌のかゆみが止まらない」という人もいるのでは。「たかが、あせも」と軽視するのは禁物だ。

皮膚には防御壁(バリア)のように外界の刺激やウイルスなどから体を守る役割がある。多摩ガーデンクリニック(東京都多摩市)の武藤美香院長(皮膚科)は「汗などによって皮膚トラブルを繰り返すとバリア機能が損なわれ、アトピー性皮膚炎などの皮膚病や食物アレルギーのリスクが高まり、やがて皮膚がんなどの腫瘍や感染症に対する抵抗力も弱まってしまう恐れがあります」と警鐘を鳴らす。発汗で起こる肌のかゆみは「あせも」のほかに「汗かぶれ」の可能性もあるという。武藤院長によると、あせもは、急激に大量の汗をかき、汗が皮膚に出る通り道(汗腺)が詰まり、汗が皮膚の内側にたまって炎症を起こした状態。見た目は肌に点々と赤いブツブツが出る。一方、汗かぶれは、乾燥したり下着や衣服で擦れたりして皮膚のバリア機能が低下したところに、汗の刺激成分が侵入して炎症を起こす。肌の赤みが面状に広がるのが特徴だ。

「汗かぶれのほうが注意も必要。バリア機能の障害が深刻であるケースがよく見受けられる」という。いずれも対処法は「冷やす。かゆみを鎮める市販薬を塗る。皮膚科を受診」。かゆさを和らげようと「かく、たたく、熱いシャワーに当てるといった行為は全てNG」。炎症が悪化し、かえってかゆくなる。症状が治まれば予防に努めることが大事だという。「汗かぶれの場合、重要なのは保湿です。乾燥した皮膚では正常なバリア機能を保てません。ドライスキンの方は夏でも保湿剤が必要です」とアドバイスする。

産経ニュース 2018年7月20日

<http://www.sankei.com/life/news/180720/lif1807200029-n2.html>

Point of View

◎実は、私はこの「汗かぶれ」に悩まされています。そこまで汗をかいていなくても、衣類が肌に当たって擦れるところに、かぶれが起きており、皮膚科で処方されたステロイドを塗っています。保湿に関しても、皮膚科の先生より塗り方等のアドバイスを受けましたが、真面目にしていまませんでした。今後はまじめにやっています。

▼佐川急便を騙ったSMSにご注意を

フィッシング対策協議会が「佐川急便」を騙ったフィッシング詐欺への注意を呼びかけています。偽のwebサイトへ誘導し、個人情報を入力させたり、不正アプリをインストールさせようとしています。特に注意が必要なのは、パソコンのメールもありますが、SMSによるメッセージです。SMSに次のようなメッセージが入ったら、偽サイトにアクセスしてしまう人が多いのではないのでしょうか。

SMSのメッセージ内容

「お客様宛のお荷物のお届けにあがりましたが
不在の為持ち帰りました。下記よりご確認ください。」

リンクから飛んだ先は本物そっくりのサイトで、次のような情報を入力させようとしています。

入力させようとする情報

- ・ 携帯電話番号
- ・ 認証コード

さらに、本物そっくりの佐川急便のサービス名の下にインストールボタンがあり、不正アプリをインストールさせようとするケースもあります。このアプリをインストールすると、そのスマホの連絡先にあるアドレスに詐欺メールを無断で送信します。

対策

- ・通常受けているサービスと異なる場合には、安易に反応しない。
(佐川急便社では、SMS でメッセージするサービスを行なっていません)
- ・スマホの設定の「提供元不明のアプリのインストールを許可する」を OFF にしておくこと。
- ・ウイルス対策アプリをインストールする

上記事例の詳細や、他のさまざまな手口を具体的に紹介しています

ソースネクスト株式会社 (2018 年 8 月 18 日) メールマガジンより参照:「キ・ケ・ンの取説」

http://www.sourcenext.com/product/security/blog/?i=mail_st&utm_source=sn&utm_medium=em

Point of View

◎そういえば以前「ヤマト運輸」名でパソコン宛に荷物に関するメールが届いていたように思います。実際には覚えがなかったので、そのままゴミ箱行きとなりましたが・・・。「頼みもしないサービスをやってくれるのは何か裏に企みがある」というように、親切が信じられないような世知辛い世の中になってしまったのでしょうか。ともかく、何にせよ向こうからやってくるものには要注意ですね。

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオスタート

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から



9月5日放送

「一般社団法人広島市歯科医師会創立100周年と歯科健康診査」

広島市歯科医師会 広報部

広島のおくちの健康を支えて100周年、一般社団法人広島市歯科医師会は大正7年2月の創立以来、おかげさまで100周年を記念すべき年を迎えました。これを記念に9月1日(土)に記念祝典を行いました。その報告と、100周年記念とは違いますが、特定対象者に歯科健康診査を実施します。対象者、健診期間、場所、内容について広島市歯科医師会の先生がお話しします。お口に関する悩みや質問はメール dental@chupea.fm、FAX 082(297) 7660 へ。

9月19日放送

「酸蝕症について」

広島市歯科医師会 田中尊治氏

歯に穴があいたり、歯の色が変わったりするのは、むし歯だけではありません。お口の中が酸性になっている人は、「酸蝕症」という疾患になるリスクが高くなり、重症になると、むし歯でないのに、歯に穴があいたりすることがあります。今回はこの「酸蝕症」について広島市歯科医師会の田中尊治先生がお話しします。お口に関する悩みや質問はメール dental@chupea.fm、FAX 082(297)7660 へ。

会員ひろば

新入会員紹介



森本 直嗣

この度、広島市歯科医師会に入会させて頂きました森本直嗣と申します。南区東雲の「森本歯科医院」にて、歯科医療に励んでおります。

歌舞伎は成田屋。野球はタイガース。落語は談春&三三 志ん朝は最高。ボクシングは山中慎介ロス。相撲は達改め輝大士。カルチヨはユヴェントス&アズーリ。バスケはレイカーズ。酒は戦勝政宗。JAZZ はコルトレーンの『コートにすみれを』。女子アナは夏目三久さん。映画は『ひまわり』&『恋のゆくえ』。去年は『ラ・ラ・ランド』。橋本マナミさん、ホラン千秋さん、コリン・デクスター、谷崎潤一郎、寺山修司、原察、蓮實重彦が最良です。将棋はアマ三段。愛馬と云うより相棒はステファノス。愛車はス

パイダー・ヴェローチェ（ピニンファリーナのヤツ）& チンクェチェント（ダンテ・ジアコーサじゃない方）でどちらも赤。渡辺元智総監督（横浜高等学校野球部前監督）。天野篤先生（順天堂大学医学部心臓血管外科教授）を男として尊敬しております。

座右の銘は、A man is not finished when he is defeated. He is finished when he quits. 仕事は「鬼手仏心」。

今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



鎌田 俊之

広島市歯科医師会員の皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

この度、広島市歯科医師会に入会させて頂きました鎌田俊之と申します。平成30年11月に南区翠町にて「鎌田歯科・矯正歯科」の開業を予定させて頂いております。

私は、朝日大学を卒業後、広島大学にて臨床研修をし、市内の歯科医院に勤務しておりました。

小さい頃から過ごしてきた翠町にて微力ではございますが、地域医療に貢献できるよう努めてまいりたいと思っております。

また、歯科医師会への入会に際しまして、多くの先生方にご指導、ご助言を頂き誠にありがとうございました。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

まだまだ未熟者で、歯科医師会の先生方には何かとご迷惑をおかけすることもあるとは思いますが、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



河内 勝史

広島市歯科医師会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。この度、広島市歯科医師会に入会させて頂きました河内勝史と申します。現在は、南区宇品にあります「河内歯科医院」にて、両親と共に歯科医療に励んでおります。

出身は広島で、広島私立城北高校に通い、大阪歯科大学を卒業しました。同大学附属病院にて研修医終了後、同大学附属病院の補綴学講座と大阪の開業医にて勤務し、13年ぶりに地元広島に戻って参りました。

入会に際しましては、久々の広島で歯科事情が解らない私に、ご指導ご助言を頂いた多くの先生方、また温かく接していただいた近隣の先生方には、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

まだまだ未熟な所が多く歯科医師会の先生方にはご迷惑をおかけしますが、少しでも地域医療に貢献できるよう、日々精進したいと考えております。

今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

8 月 定例 理事会 報告

「部外報告」

7月28日 国保組合会・互助会総代会

8月2日 第60回広島市学校保健大会・
第57回よい歯の集い

8月5日 (県)施設基準に係る研修会

8月7日 再審査

〃 創立100周年記念事業
ホームテレビとの打合せ(映像)

8月8日 創立100周年記念事業
ホームテレビとの打合せ(動画)

〃 広島市薬剤師会平成30年度
健康づくりサポート事業
検討委員会

8月9日 新規個別指導

〃 市長との対談について
宮城先生と打合せ

8月13日 警察歯科医会・法歯学会打合せ

8月16日 創立100周年記念事業ホーム
テレビとの打合せ(司会者)

8月17日 ユニバーサルポスト挨拶来館

8月19日 日本法歯学会第1回ワーキンググループ

8月21日 松井市長との対談

8月23日 元気じゃけんひろしま21
(第2次)推進会議 働く世代の健康づくり部会

8月25日 広島市歯科医療福祉対策協議会
役員会・総会

8月23-27日 社保診療報酬審査
(合議27日)

8月28日 創立100周年記念事業打合せ
(シナリオ最終チェック)

(連盟関係)

7月26日 全国市長会市長 防府市長
松浦正人氏退任慰労会

8月4日 連盟理事会、評議員会、
デンタルミーティング

「総務関係」

7月28日 西区納涼ビアパーティー

7月30日 創立100周年記念事業準備委員会
第3回委員会(全体会議)

7月31日 創立100周年記念事業準備委員会
第11回会誌編纂委員会

8月4日 B型肝炎ワクチン接種
(第2回目)

8月6日 原爆死没者慰霊祭

8月9日 地域歯科保健部納涼会

8月22日 第3回支部長・副支部長会
納涼会

8月23日 創立100周年記念事業準備委員会
理事事務局打合せ

8月23日 試食会

8月27日 三役会

8月29日 定例理事会

8月29日 創立100周年記念事業準備委員会
(各部委員会最終チェック)

(慶弔関係)

8月16日 中区支部 柳井俊二先生
ご尊父様ご逝去

8月20日 東区支部 中西恵治先生
ご逝去

(入会退会関係)

(県歯理事会関係)

8月2日 県歯理事会

(1) 総務部(中島理事)

7月30日 創立100周年記念事業準備委員会
第3回委員会(全体会議)

8月6日 原爆死没者慰霊祭

8月9日 市長との対談について打合せ

8月17日 総務部委員会

8月23日 創立100周年記念事業準備委員会
理事事務局打合せ

8月25日 広島市歯科医療福祉対策協議会
総会

(2) 学術部(岸本理事)

7月30日 創立100周年記念事業部会

8月6日 原爆死没者慰霊祭

” 広島市薬剤師会平成30年度
健康づくりサポート事業
検討委員会

8月19日 (県)第1回学術講演会

8月21日 定例委員会

8月23日 創立100周年記念事業準備委員会
理事事務局打合せ

(3) 保険・医療対策部(瓜生理事)

7月28日 国保組合会・互助会総代会

7月30日 創立100周年記念事業準備委員会
第3回委員会(全体会議)

8月2日 会員面談

8月5日 (県)施設基準に係る研修会

8月6日 原爆死没者慰霊祭

8月7日 (県)保険部常任委員会

8月9日 新規個別指導

8月18日 国保連合会歯科再審査部会

8月19-23日 国保連合会歯科審査部会

8月22日 定例委員会

8月23日 創立100周年記念事業準備委員会
理事事務局打合せ

8月25日 広島市歯科医療福祉対策協議会
役員会・総会

(4) 地域歯科保健部

7月30日 創立100周年記念事業準備委員会
第3回委員会(全体会議)

8月2日 第60回広島市学校保健大会・
第57回よい歯の集い

8月6日 原爆死没者慰霊祭

8月8日 (県)地域歯科医療支援室移動
常任委員会

8月 9日 定例委員会
 8月23日 創立100周年記念事業準備委員
 理事事務局打合せ
 8月25日 広島市歯科医療福祉対策協
 議会役員会・総会
<学校保健> (有馬理事)
 7月26日 (南区地対協)大州圏域研
 修会企画会議
 " (南区地対協)医療機関・介
 護サービス事業所情報の収集・整理
 活用促進企画会議
 7月31日 (南区地対協)第1回常
 任理事会・理事会
 8月 9日 (県)第26回広島県学
 校歯科保健研究大会
 " (南区地対協)南区市民公開
 講座企画会議
 8月28日 南区在宅医療・介護
 関係者研修会
 ・平成30年度臨時健康診断につ
 いて
 ・歯鏡等の滅菌配送業務入札につ
 いて
 ・【広島県版】平成29年度定期
 健康診断(歯・口腔)の結果(確定
 値)について
 ・平成30年度広島県歯科衛生
 連絡協議会保育園での歯科疾患
 及び歯科保健活動の実態調査
 会議について
 ・平成30年度就学時健康診断
 への対応について
<地域連携> (小松理事)
 7月26日 (県)平成30年度
 広島県歯科衛生連絡協議会「第
 4回後期高齢者歯科健診・歯
 科保健事業検討会議」
 7月28日 (中区地対協)第9
 回吉島圏域多職種連携本会議
 7月31日 休日診療レセプト点
 検
 8月 2日 平成30年度第1回
 広島市地域包括支援センター運
 営協議会
 " 平成30年度第1回広島
 市地域密着型サービス運営懇
 談会
 8月 5日 (県)平成30年度
 「在宅療養支援歯科診療所」
 「歯科外来診療環境体制加算」
 「かかりつけ歯科医機能強化
 型歯科診療所」の施設基準に
 係る研修会
 8月23日 広島ホームテレビ
 との協議
 8月25日 (中区地対協)第9
 回江波圏域多職種連携本会議

8月27日 広島県言語聴覚士会
 西部ブロック平成30年度第
 1回勉強会
 8月28日 休日診療レセプト
 点検
 " 第23回中区地域ネット
 ワーク事例検討会
 8月29日 県立広島病院との
 協議
<地域保健> (能美理事)
 7月26日 (県)禁煙支援
 ネットワーク第1回小委員会
 8月 9日 (県)第26回広島
 県学校歯科保健研究大会
 8月12日 協議会対応
 8月19日 (県)第1回学術
 講演会
 8月20日 協議会対応
 8月23日 平成30年度元
 気じゃけんひろしま21(第
 2次)推進会議働く世代の
 健康づくり部会
 8月24日 広島市牛田・早
 稲田地域包括支援センター
 依頼公演
 8月28日 (県)平成30
 年度8020運動推進特別
 事業「歯科医療機関による
 歯科口腔機能管理等研修事
 業」第2回委員会
(5)広報部 (橋岡理事)
 7月30日 創立100周年
 記念事業準備委員会第3回
 委員会(全体会議)
 7月31日 創立100周年
 記念事業準備委員会第11
 回会誌編纂委員会
 8月 2日 広島市学校保
 健大会
 " 安芸歯科医師会
 はつらつ家族表彰式(協
 議会)
 8月 3日 委員会
 8月 6日 原爆死没者慰
 霊祭
 8月 8日 委員会(情報
 発信部)
 8月21日 松井市長との
 対談
 " 委員会(情報調査
 部)
 8月23日 創立100周年
 記念事業準備委員会理事
 事務局打合せ
 8月25日 広島市歯科医
 療福祉対策協議会役員会
 ・総会
 8月27日 FMちゅー
 ピー収録・協議
FMちゅーピー (新聞掲載)
 9月 5日 「一般社団法人
 広島市歯科医師会創立100
 周年と歯科健康診査」
 広報部(市歯会)

9月19日 「酸蝕症について」
田中尊治氏（市歯会）

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて
ホームページアクセス数

一般サイト 訪問者 4,494（累計 77,815）
ページビュー 11,845（累計 300,852）
会員サイト 訪問者 957（累計 25,312）
ページビュー 2,784（累計 203,463）
広報部 … Talking Heads<最新情報>
掲載件数 66 件(7/20~8/21)

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 創立 100 周年記念事業について

7月30日 創立100周年記念事業準備委員会
第3回委員会（全体会議）
7月31日 創立100周年記念事業準備委員会
第11回会誌編纂委員会
8月23日 創立100周年記念事業準備委員会
理事事務局打合せ

8月29日 創立100周年記念事業準備委員会
（各部委員会最終チェック）

(10) 各部事業計画について

(11) 歯科医療安全相談

8月10日 報告 15年前の苦情電話に
ついて（50歳代女性）

「協議事項」

- (1) 入会について（2名）
西区支部の江盛顕司氏の入会について承認。1名継続審議。
- (2) iFAX 送信について
内容について検討・協議
- (3) ビューティフル歯ツシオン賞について
内容について協力確認
- (4) 創立 100 周年記念事業について
内容について確認
- (5) その他
特になし

「その他」

特になし

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事橋岡優までお寄せ下さい。
広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hiroshima@dentalpark.net
広報部担当理事 橋岡優 E-Mail: s.d.c@helen.ocn.ne.jp

広島市歯科医師会ホームページ <http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

P A S S : 2622662

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里 3 丁目 2 番 4 号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

